「立教未来計画」プロジェクト募金　順調な滑り出し

立教学院創立135周年を記念して、2008年十一月からプロジェクト「立教未来計画」がスタートしました。プロジェクトを推進していくために、これから5年間で「立教未来計画募金」、学生保護者からの「教育振興資金」、指途を指定した「指定寄付」をあわせて50億円を目標とする募金も開始しました。100年に一度の不況と言われる中、趣旨に賛同してくださる個人、法人の皆様からご協力をいただき、2月末現在で総額3億4千万円に達しました。内訳としましては左表のとおりですが、校友会様からは4千万円のご寄付を頂戴しております。また、484名の校友の皆様から約2,700万円、校友法人様からは20件で総額1億1,600万円をご寄付いただきました。紙面をお借りして厚く御礼申し上げます。

「立教未来計画」は、教学改革支援プロジェクトと教学環境整備支援プロジェクトから構成されています。すでに本紙でもいくつか取り上げましたが、教学改革支援プロジェクトでは、次のプロジェクトが進行しています。

○キリスト教学研究科の開設
○英語教育の少人数クラスの充実
○「立教フラッグシップ研究」の推進
○セカンドステージ大学専攻科の開設

教学環境整備プロジェクトでは次のプロジェクトが進行しています。

○14号館が完成
○池袋キャンパス整備計画
○新座キャンパス整備計画
○富士見総合グラウンド整備計画

「立教未来計画」の進捗状況につきましては、募金実績情報、寄付者ご芳名とあわせまして、今後、発行予定の「立教未来計画ニュース」、また「立教未来計画ホームページ」http://www.rikkyo.ac.jp/135/で、随時お知らせしてまいります。

405号(2008年10月)の本紙でご紹介しました立教未来計画のシンボルマーク、人とRをモチーフとしたロゴは、今春から体育会各部のユニフォームにつけられ、本学の135周年を彩ってくれております。

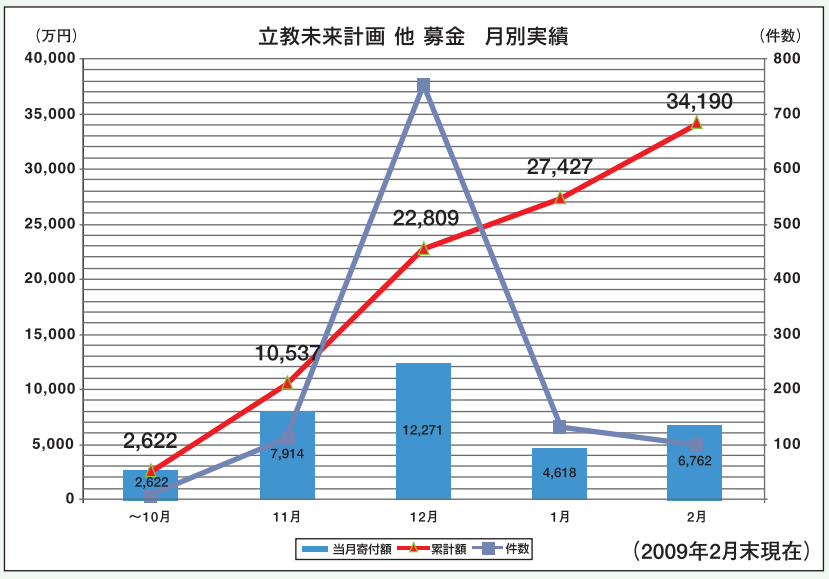
これからも、様々なプロジェクトを立ち上げてまいりますが、校友の皆様にご協力をいただき、校友会と大学をはじめとする立教学院の未来を一緒に作っていただければありがたく存じます。約250名の方で構成された募金委員会も本格的に活動を開始します。今後はさらに、募金委員の裾野を広げていくことで、立教のネットワークを広げていきたいと考えております。一緒に立教未来計画を盛り上げて下さる募金委員に、加わっても良いとお考えの方、委員は柄ではないけど、協力は惜しまない、と仰る方、是非募金室にご連絡下さい。

なお、最後になりましたが、先般の寄付金付きオリジナル年賀状は362件のご注文をいただき、立教未来計画に293,109円、ご寄付いただいたことをご報告させていただきます。

(問合せ先　立教学院募金室03-3985-4857　bokin@grp.rikkyo.ac.jp)

	種別	件数	金額　(円)
立教未来計画	校友	484	26,955,236
	教職員	125	30,770,000
	一般篤志家	13	465,000
	校友法人	4	20,080,000
	一般法人	16	96,000,000
	団体	20	43,848,182
	教育振興資金(保護者)	310	71,400,000
	指定寄付※1	126	52,381,947
合　計			341,900,365

※1　体育会各部のOB会等の募金活動による使途指定寄付　　(2009年2月末現在)



(2009年2月末現在)

立教学院創立135周年記念事業

立教学院は今年創立135周年を迎えます。今回はその一部をご紹介いたします。それを記念して各種行事が予定されております。

あのキャンパスの机で…学び＋旅

～立教から始まる学びの旅～スタディツアー開催

創立135周年を記念して、スタディツアーを開催します。旅程中に本学教員による2度の講義を行います。池袋と新座の両キャンパスを訪れ、立教にゆかりの深い清泉寮に宿泊するなど、立教を感じる1泊2日のスタディツアーです。ご友人やご家族とふるってご参加ください(グループに1名でも校友、学生・生徒、保護者の方がいらっしゃれば参加可能です。宿泊は相部屋になる可能性があります)。

【主催】立教学院
【後援】立教大学校友会
【企画立案・運営】立志会(立教職員有志の組織)スタディツアー班
【取扱旅行代理店】JTB首都圏
【開催時期】2009年8月29日(土)池袋キャンパス9時集合～30日(日)17時解散予定
【宿泊場所】山梨県清里高原　清泉寮新館(詳細は4ページ)
【募集人数】40名(一団体10名まで)
【対象者】校友、学生・生徒、保護者等
【同行教員】笠原清志　立教大学副総長　セカンドステージ大学総長　経営学部教授
寺崎昌男　立教学院本部調査役
【参加費】20,000円(税込)
【代金に含まれるもの】宿泊代、交通費、食事代(1日目昼～2日目昼の4食)、保険料
【行程(予定)】池袋キャンパス～昼食～新座キャンパス～清泉寮～清里見学～池袋
【申込期間】5月18日(月)～22日(金)の9時30分～17時30分　JTB首都圏
(Tel)03-3284-8821
スタディツアーデスク担当)に電話にてお申し込みください。受付は先着順です。
【みどころ】出発礼拝、学生によるキャンパスツアー、笠原清志教授による講義「立教大学における教学と研究の新展開―セカンドステージ大学とフラッグシップ研究を中心として―」、キャンパス内での昼食(学食)、清泉寮にて宿泊(2009年4月オープン)、寺崎昌男氏による講義「立教―人間と学びの風景―」、その他
【教員紹介】

笠原清志

1948年生まれ、慶応大学社会学研究科博士課程修了(社会学博士)、1978年から80年にかけて、ベオグラード大学(旧ユーゴスラビア)に留学、専門は組織論。1986年、立教大学社会学部に赴任。〈主要著作〉「自主管理制度の変遷と社会的統合」(時潮社、1983年)、「産業化と社会的統合」(駿河台出版、1986年)

寺崎昌男

1932年生まれ、東京大学大学院教育研究科修了(教育学博士)。74年立教大学文学部助教授、東京大学教授を経て92～98年立教大学教職過程主任。この間東京大学では教育学部長、立教大学では全学共通カリキュラム運営センター初代部長。〈主要著作〉『大学改革その先を読む』(東信堂、2007年)、『立教学院の歩いてきた道』(立教学院、2008年)等。

詳細は校友会ホームページhttp://www.rikkyo.ac.jp/koyu/をご覧下さい。

立教大学交響楽団　サントリーホールにて演奏会開催

立教学院創立135周年　立教大学交響楽団創部90周年　第100回定期演奏会

日時：2009年11月8日(日)
開場：13時
セレモニー：13時30分
演奏会：14時
場所：サントリーホール
演奏：立教大学交響楽団
指揮：広上淳一
ヴァイオリン独奏&ゲストコンサートマスター：C・ウェザビー(コロンバス交響楽団コンサートマスター)
曲目：コルンゴルト／ヴァイオリン協奏曲
ベルリオーズ／幻想交響曲
入場料：S席：3000円　A席：2500円　P席：1500円
チケット発売・問合せ先・立教大学交響楽団／080-5426-7506(柳瀬)
(株)プリマ楽器／03-3866-2223

135周年ロゴマークが立教のユニホームに

創立135周年を記念したロゴマークを作成いたしました(下記参照)。今年度、立教大学の各種スポーツのユニフォームにこちらのロゴマークが入ります。立教スポーツ応援の際はぜひロゴマークを探してみてください。